



なのみ通信

令和3年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 3月22日 第20号

桜咲き、別れと出会いの春が訪れました。

3月18日(金)卒業証書授与式。6年生90名が本校を巣立っていきました。在校生は、6年生のいない寂しさと不安を感じながら、5年生をリーダーに新たな出発を迎えました。

24日(木)は修了式です。この1年、保護者の皆様の温かい応援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◆ PTA活動にありがとう! ◆

3月5日(土)8:00~9:00、本校PTA健康委員会(熊谷理沙委員長)の皆さん(右の写真)が、第2回トイレ清掃を実施。校内のトイレが見違えるように綺麗になりました。

また、3月8日(火)17:30~18:00、学級委員会(隠塚真理子委員長)の皆さんが春の花植えをしてくださいました。可愛い花が卒業をお祝いしています。皆様、1年間のPTA活動にご尽力賜り、誠にありがとうございました。



◆ 通学路 その三十一 ◆

希望を胸に

先日、二人の子どもが、校長室にやってきました。手には教師手作りの計算プリント集を持ち、あまり入ることのない校長室への緊張感をただよわせ、しかし誇らしげな表情をしています。

三〇〇ひく一六四など繰り下がりのある引き算。

一の位は引けないから十の位から借りたいけど、十の位も〇だから、そのまた上の百の位から借りると・・・と連続する操作。つまりいた彼らの胸中では不安でいっぱいだったでしょう。

先生は、個別学習とともに、彼ら専用の手作り計算問題集を準備。彼らは毎日粘り強く取り組み、少しずつコツをつかみ始めます。隣の席の子が計算の速さに「すごいね」と純粋にびっくりします。そして自信と意欲が理解を後押ししていきます。

幾重にも重なる彼らの計算プリント集には、いくつもの計算問題とともに、彼らの鉛筆と消しゴムのあと、そして先生の赤い丸が残されていました。校長室をあとにする彼らの安堵感と少し誇らしげな表情が忘れられません。

子ども達を支えるのは、自分自身への希望です。

この一年を締めくくる修了証が子ども達に渡されます。そこに記されたことが、子ども達にとって新しい春からの希望となることを願っています。

結びに、「読んでるよ、あれ、『散歩道』などと応援いただいた「通学路」を最後までご愛読くださって、誠にありがとうございました。

離れていても、そこにいるから
卒業していく6年生。式での様子を
5年生も在校生の代表としてなかよし
ルームからリモートで見守りました。

